●大会テーマ●

鳥居家三君に見る 人づくりの精神

画像(常楽寺所蔵)

第18回 全国藩校サミット壬生大会®

2021年11月20日[土]・21日[日]

下野国壬生藩 学習館 栃木県壬生町

創立年代　正徳3年（1713）

創立時の藩主　鳥居忠英（とりい ただてる）

校訓　鳥居元忠以来「文武共精出 成徳達材」

【概要】藩主　鳥居忠英と大学者　伊藤仁斎のつながりのなか、壬生藩に入封した翌年の正徳3年(1713)に創設。〈学問所〉では兵書を講義をさせ、また成績優秀な藩士を伊藤東涯の古義堂に入門させ漢籍を研究させた。学風は古義学(仁斎学)が重んじられたが、藩主忠挙の弘化3年(1846)に学問所を藩校〈学習館〉と拡充し、公式の経義に朱子学を併用した。また、江戸藩邸に〈自成堂〉を開学し、儒者の太田熊山(泰蔵)を学頭に任じた。なお、熊山は藩校から『師善録』『永嘉先生八面鋒』の二種の教科書を出版している。

維新後、学習館は〈文武館〉と名を変え拡張したが、明治4年(1871)閉鎖され、現在の壬生小学校がその名残の一部を伝えている。

全国藩校サミット開催地

第１回	平成14年	東京都文京区	江戸幕府「昌平坂学問所」
第２回	平成15年	福島県会津若松市	会津藩「日新館」
第３回	平成16年	佐賀県多久市	佐賀藩多久邑「東原庠舎」
第４回	平成17年	岡山県高梁市	備中松山藩「有終館」
第５回	平成18年	長野県伊那市	高遠藩「進徳館」
第６回	平成19年	山形県鶴岡市	庄内藩「致道館」
第７回	平成20年	熊本県熊本市	熊本藩「時習館」
第８回	平成21年	新潟県長岡市	長岡藩「崇徳館」
第９回	平成22年	島根県松江市	松江藩「文明館」
第10回	平成24年	茨城県水戸市	水戸藩「弘道館」
第11回	平成25年	鹿児島県鹿児島市	薩摩藩「造士館」
第12回	平成26年	埼玉県行田市	忍藩「進脩館」
第13回	平成27年	福岡県福岡市	福岡藩「修猷館」
第14回	平成28年	香川県丸亀市	丸亀藩「明倫館」
第15回	平成29年	石川県金沢市	加賀藩「明倫堂」
第16回	平成30年	京都府舞鶴市	田辺藩「明倫館」
第17回	2019年	山口県萩市	長州藩「明倫館」

【藩校サミットとは】

江戸時代の藩校教育を現代に活かそうという主旨で一般社団法人　漢字文化振興協会の主唱により、全国に残る藩校の関係者が、毎年各地持ち回りでサミットが開催されるようになりました。

【なぜ第18回大会(2020年)は壬生?】

藩祖　鳥居元忠（とりいもとただ）は関ヶ原の前哨戦「山城伏見の攻防」で討死して４２０年という節目にあたり、この記念すべき年に壬生で開催することになりました。

第18回全国藩校サミット壬生大会実行委員会事務局

第18回全国藩校サミット壬生大会　ご案内

⑴ 参加藩校一覧（42藩）

江戸幕府（東京都千代田区）
盛岡藩（岩手県盛岡市）
庄内藩（山形県鶴岡市）
天童藩（山形県天童市）
米澤藩（山形県米沢市）
新庄藩（山形県新庄市）
山形藩（山形県山形市）
二本松藩（福島県二本松市）
白河藩（福島県白河市）
水戸藩（茨城県水戸市）
結城藩（茨城県結城市）
壬生藩（栃木県壬生町）
黒羽藩（栃木県大田原市）
足利藩（栃木県足利市）
忍藩（埼玉県行田市）
佐倉藩（千葉県佐倉市）
富山藩（富山県富山市）
苗木藩（岐阜県中津川市）
大垣藩（岐阜県大垣市）
田中藩（静岡県藤枝市）
尾張藩（愛知県名古屋市）
吉田藩（愛知県豊橋市）
紀州藩（和歌山県和歌山市）
郡山藩（奈良県大和郡山市）
彦根藩（滋賀県彦根市）
峰山藩（京都府京丹後市）
田辺藩（京都府舞鶴市）
豊岡藩（兵庫県豊岡市）
新見藩（岡山県新見市）
備中松山藩（岡山県高梁市）
福山藩（広島県福山市）
岩国藩（山口県岩国市）
高松藩（香川県高松市）
多度津藩（香川県多度津町）
福岡藩（福岡県福岡市）
秋月黒田藩（福岡県朝倉市）
柳河藩（福岡県柳川市）
佐賀藩多久邑（佐賀県多久市）
天領長崎（長崎県長崎市）
熊本藩（熊本県熊本市）
天領日田（大分県日田市）
高鍋藩（宮崎県高鍋町）

⑵ 大会行程　（入場無料：新型コロナウイルスの感染状況によっては、入場制限をする場合があります。）

11月20日（土）

時　間	内　容　※敬称略
12：15頃	**祝砲**　西洋流火術鉄砲隊保存会　　場所　壬生町城址公園
12：45～13：05	**オープニング**　仕舞　観世流（かんぜりゅう）能楽師 会場　城址公園ホール大ホール
13：15～13：45	・**開会の辞**　寺内進（てらうちすすむ）（実行委員長）・国歌斉唱　松山美由紀（まつやまみゆき）（声楽家） ・**開催地挨拶**　小菅一弥（会長・壬生町長） ・**主催者挨拶**　徳川斉正（とくがわなりまさ）（漢字文化振興協会長・水戸藩徳川家15代当主） ・**歓迎の挨拶**　鳥居忠明（とりいただあきら）（名誉会長・鳥居家16代当主） ・**来賓祝辞**
13：55～14：25	・**旧藩主紹介**（28藩） ・**旧藩主代表者挨拶**　徳川家広（とくがわいえひろ）（徳川宗家19代）
14：35～15：05	**記念講演** 演題　「鳥居元忠（とりいもとただ）の活躍と壬生」 講師　稲葉継陽（いなばつぐはる）（熊本大学永青文庫研究センター教授）
15：05～15：25	**休　憩**
15：25～16：00	**子ども文化活動発表** ・円仁太鼓の演奏（壬生寺保育園児） ・みぶ論語青少年の主張（町内小・中学生 3名） ・みぶっ子<論語大朗誦>（町内小・中学生 約30名）
16：10～16：40	**記念鼎談** テーマ　「鳥居家三君<元忠・忠英（ただてる）・忠挙（ただひろ）>の“人づくり”を考える」 ・鳥居忠明（名誉会長・鳥居家16代当主） ・岩下哲典（いわしたてつのり）（東洋大学文学部教授） ・寺内 進（実行委員長）
16：50～17：20	・**壬生宣言**　玉田秀夫（たまだひでお）（副実行委員長・壬生町議会議長） ・**次期開催地発表**　宮本英尚（みやもとひでなお）（漢字文化振興協会事務局長）「広島県 福山藩」 ・**引き継ぎ書受け渡し**　鳥居忠明から阿部正紘（あべまさひろ）（福山藩阿部家17代当主）へ ・**次期開催地代表者挨拶**　阿部正紘 ・**閉会の辞**　田村幸一（副実行委員長・壬生町教育長）

○主　催　第18回全国藩校サミット壬生大会実行委員会・一般社団法人漢字文化振興協会
※城址公園駐車場は、関係者専用駐車場となります。ご来場の際は、壬生小学校又は壬生町役場駐車場をご利用ください。
◎問合せ　壬生町立歴史民俗資料館内 藩校サミット担当　☎0282(82)8544（FAXも同じ）

ー 掲載内容は変更の場合がありますので、各問合せ先へご確認ください ー